

作成日：2024年10月2日

これまでに脊髄クモ膜下麻酔を行って外回転術を受けた 患者さんへ 【過去の診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学順天堂医院麻酔科・ペインクリニック講座では「当院における外回転術の麻酔管理方法と成功率についての後ろ向き調査」という研究を行っております。この研究は、硬膜外無痛分娩を受けている患者さんが緊急帝王切開術を受けられる際の麻酔方法を調べることを主な目的としています。そのため、過去に無痛分娩中に緊急帝王切開術で分娩となった皆さんの診療情報を使用させていただきます。

この研究の対象となる方は、産科を受診され胎児が骨盤位のため脊髄クモ膜下麻酔を行って、2020年4月1日から2024年8月31日の間に外回転術を受けられた方です。

- ・利用させていただく診療情報は下記のとおりです。
年齢、性別、身体所見、分娩の方法、外回転術際の麻酔記録
- ・収集期間：2020年4月1日から2024年8月31日
- ・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属順天堂医院（研究責任者：須賀 芳文）

この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、試料・情報の利用を開始する予定日は以下のとおりです。

- ・研究実施期間 研究実施許可日 ~ 2025年12月31日まで
- ・利用を開始する予定日：2025年11月（研究実施許可日以降）

過去の診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただく方への謝礼等もありません。

協力いただける方の情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、個人を特定できる個人情報を含みません。

この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

この研究は、麻酔科・ペインクリニック講座の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画し

実施するものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の研究者には開示すべき利益相反はありません。

この研究は以下の体制で実施します（この研究は当院のみで行う自主研究です）
順天堂大学医学部附属順天堂医院

研究責任者：麻酔科・ペインクリニック講座 助手 須賀芳文

研究分担者：産婦人科学講座 准教授 竹田純

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、研究対象者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代わりに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはございません。

【お問い合わせ先】

順天堂大学順天堂院麻酔科・ペインクリニック講座 助手 須賀芳文

電話：03-3813-3111